

■効果的な復習方法

中学2年の2学期から英語の成績が上がり、その後、好成績を維持し続けたSさんのお話をします。

中学1年の後半から英語を難しく感じ、英語がわからなくなってしまったSさんは、中学2年の夏休みに中学1年生・2年生の参考書を使って、今までの復習をしました。

1年のはじめからやり直したのですが、最初の方の簡単な単元・理解している単元はスキップし（飛ばし）、よくわからない単元やSさんにとって難しい単元を中心に勉強（復習）したのです。

復習しているうちに英語がわかるようになり、2年2学期以降に学習する単元（予習）も少しですが一人で勉強し、理解できたそうです。

そして、その結果、英語の点数が大きくUPし、この好成績を維持しているのです。

Sさんの学習方法はなぜ成功したのか？

Sさんは、なぜ高得点を維持しているのか？

それは効果的な復習方法で勉強したからです。

英語や数学は積み重ねの教科です。ですから既習内容を完全に理解していないと、次の学習内容を理解することができません。

そして、これが続くと完全にわからなくなってしまうのです。

わからなくなるから勉強しなくなり、全くできなくなってしまうのです。

そうならないためにも復習は大切です。

復習方法は、今学習している内容がわからなくなったら、理解している単元まで戻り、そこから勉強し直せばよいのです。

しかし、どこまで戻ればよいかわからない子が、多くいます。

そのような場合、Sさんの方法がよいのです。

Sさんは中学2年の夏休み、中学1年の内容を最初から復習したのです。

そして十分理解している単元はスキップしたのです。

多少時間がかかるかもしれませんが、英語や数学を完全に理解するためにはこの方法が確実です。

最初から復習し直す。そしてわかる単元は飛ばし、わからない単元をじっくり復習するのです。

この復習方法を続けているうちに、理解度が高まりますので、徐々に学習するスピードが加速します。

そして、今までわからなかったことがわかるようになるので、今学習している内容も理解できるようになるのです。

繰り返します。

理解している単元は勉強しなくてよいのです。

(全部復習しようとする、量が多すぎて、途中で挫折してしまいます。)

理解していない単元だけを重点的に勉強するのです。

そうすれば楽に復習でき、完全に理解することができます。

今勉強している内容がわからない場合、前に戻って復習し直すと、意外と簡単に今の内容が理解できるようになる。

このようなケースが多いです。

苦手教科はこの方法で、復習してみてください。